

No.	体験内容【募集人員】	団体名	活動日時、場所
1	ハンディのある方と一緒にバル演奏【3人】	大正琴・ベル・朗読劇団 ONEハート	7月19日(火)13時~15時、綾北福祉会館
2	児童とのふれあい【5人】	学童保育すこやかクラブ	7月21日(木)10時~12時、13時~15時30分(1日か半日)、綾西小学校
3	新聞バッグ作りの補助【2人】	NPO法人ふるさと環境市民	7月21日(木)9時30分~12時、リサイクルプラザ
4	防犯パトロール【5人】	小園パトロックズ(小園6区自衛パトロール隊)	7月22日(金)15時40分~16時10分、小園地区
5	ミニソーラークッカー作りの補助【2人】	NPO法人ふるさと環境市民	7月23日(土)9時30分~12時、リサイクルプラザ
6	ALOHAマーケットでの会場準備、案内など【5人】	松ヶ丘ナーサリーまつぽっくり	7月24日(日)9時30分~15時30分で相談要、同ナーサリーまつぽっくり(寺尾中)
7	シイタケ原木の立て替え、天地返しなど【5人程度】	長峰の森管理委員会	7月26日(火)9時~16時、長峰の森
8	聴覚障がい者の話を聞く、簡単な手話で会話する【各5人】	綾瀬市手話サークルあやの会	7月28日・8月4日の各木曜日10時~12時、南部ふれあい会館
9	児童のプール遊びの補助【各5人】	学童保育すこやかクラブ	8月1日(月)・5日(金)・8日(月)9時30分~11時30分、場所未定
10	外国人の盆踊りの練習(盆ダンス・パーティー)の補助(浴衣で参加歓迎)【高校生3人】	AIFAあやせ国際友好協会	8月6日(土)13時~17時、中央公民館
11	小学生のキャンプのテント設営・引率補助【10人】	(一社)綾瀬青年会議所	8月6日(土)8時30分~17時、長峰の森
12	竹の伐採など、ホタル生息地の整備作業【10人】	綾瀬城山ほたる保存会	8月7日(日)9時30分~12時、城山公園
13	清掃と除草【各5~6人】	山崎地区綾南公園愛護会	8月7日・21日の各日曜日8時~10時、綾南公園
14	藍染め体験の補助【5人】	地球チャイルド	8月14日(日)9時~14時、吉岡地区センター
15	壊れたおもちゃの修理補助、受け付け【2人】	おもちゃの病院あやせ	8月21日(日)13時~15時、リサイクルプラザ
16	商店街のイベントでの準備・販売(昼食付き)【3人】	花いちもんめ	8月21日(日)10時~13時、綾西バザール公園
17	五色百人一首の審判、小さな子の相手など(百人一首の経験不要)【3~5人】	綾瀬の子どもたちを見守る会	8月28日(日)9時~12時、中央公民館
18	木材チップの散布、整理【4~10人】	落合キツツキの森管理委員会	9月3日(土)8時30分~11時、落合キツツキの森
19	遊具の点検、草刈り【5人】	ドリームプレイウッズ管理運営委員会	9月11日(日)10時~12時、ドリームプレイウッズ

夏のチャレンジボランティア 体験参加者募集

市民活動団体などが行う市民向けの催しを手伝うボランティアを募集します。興味、関心があることやできることなど、この夏に思い切りチャレンジして、新しい出会いや発見をしてみませんか。

市内在住・在勤・在学で高校生以上対象。持ち物や定員などは申込時に説明。各開催日の5日前(表内No.1は3日前)までに市民



活動センターあやせ(地域ボランティアエアポート) ☎70・1232。



タイムスリップ

縄文土器と弥生土器の違い

市では、さまざまな地域で縄文・弥生土器が出土しています。違いは表のとおりです。

2つの土器の用途は煮炊きや食料の保存と言われていました。土器の出現とともに、人々は定住するようになりました。

神崎遺跡資料館では、土器作り体験教室を実施します。詳細は同館 ☎77・0841へお問い合わせください。

生涯学習課 ☎70・5637。

	縄文土器	弥生土器
形状	厚手で派手な文様	薄手で質素な文様。縄文土器より固い
名前の由来	文様から	出土地(東京都文京区弥生町)から



▲早川城跡出土の縄文土器



▲神崎遺跡出土の弥生土器

あやびいがクッキーに



市のマスコットキャラクター「あやびい」が使われた「神崎遺跡クッキー」の販売が、市内外の店舗で開始されました。

5月28日に光綾公園で行われたAyase Base store Festivalを機に「おやつ工房 麻の葉」(落合南)がお菓子で綾瀬の特色を多くの方に知ってもらおうと企画したものです。クッキーには、弥生時代の衣服を着たあやびいが描かれており、1箱12枚入りで、価格は税抜き600円です。同おやつ工房のほか、高座豚手造りハム(吉岡)、矢部商店(小園)、スリーエフ綾瀬小園店(小園)、麻の葉バル(藤沢市湘南台)で販売しています。

☎ 8890・3931。 同おやつ工房 ☎ 08

あやせ スポレポ!



市体育協会

同協会事務局 (スポーツ課内) ☎70・5656



まちかど特派員 長谷川智憲

2020年に東京オリンピック開催が決定し、スポーツへの関心はこれまで以上に高まっています。市でも綾瀬スポーツ公園をはじめ各種施設が整備され、子どもから高齢者まで多くの市民がスポーツを楽しんでいます。

市体育協会(市体協)は、市内のスポーツ活動の振興を図る団体です。23団体が加盟、会員総数は約5200人になります。毎年開催される総合スポーツ大会は今年で38回を数え、各競技協会主管の下で運営され、多くの市民が選手として参加し、日々の成果を披露しています。「健康や体力の維持・向上はもちろんですが、スポーツを通して人とのつながりや生きがいを得られる機会を提供しています」と市体協の渡部泰会長は話します。

市体協では、各団体の要望を行政に提出してスポーツ施設の充実を進めるほか、加盟団体相互の親睦・交流と各種スポーツ体験を目的としたスポーツ愛好者の集いや綾瀬にゆかりのある選手が参加する国際大会の開催、スポーツ少年団の活動支援なども行っています。

スポーツを支える人材の育成にも力を入れており「審判やコーチ、大会運営スタッフなど、たくさんの方の力でスポーツは成り立っています。市民により楽しんでいただく、優れた選手が輩出できるよう、支える人たちの充実にも努めています」と渡部会長は話していました。

市体協には、市内で活動する競技団体であれば加盟できます(各種条件あり)。東京オリンピックまであと4年。市出身の選手が出場することを願うばかりですが、大会を支える一員として市民の力が発揮されることも期待されています。次回より、市体協に加盟する23団体を紹介していきます。